

患者さんインタビュー 突然の大きな病…そんな時にどういった気持ちでいればいいんでしょう？

高橋さん

今回は癌と前向きに立ち向かう高橋さんです。大変な病気がありながらも明るく前向きに取り組まれた経験や思いを皆さんに伝えることでそれぞれの励みになればと思っていきます。(隅田)

当院隅田…2012年の夏頃からご来院頂いていますが今まで大変なご病気をされてきた経緯なんかも皆さんに紹介したいと思っていますので、できる範囲で教えていただけますでしょうか。よろしくをお願いします。

高橋さん…病気で溜めるんじゃなくて聞かれたら答えるの。

当院隅田…そうですね。常に前向きなイメージがすごくあるので。

高橋さん…こんな手術やったのよってすごい言ってきたりかもしれない。癌ってだけでもあれやのに、知らない人にとってはショックみたいね。逆の立場やったら、直球で来たらでもなんか困るかなってというのは今頃になってすごい思うけど。

当院隅田…私はありがたいですけどね。全部思っていることを伝えていただけるので、そこにはやっぱり信頼関係もあると勝手に思ってたので。

高橋さん…それはもう絶対。最初に来させてもらった時から感じるころがあってね、こっちも誠意をもってっていう部分は絶対あるのね。また聞いていただけるから、やっぱりこう、ついついしゃべるっていうのはありました。

当院隅田…ご来院のきっかけは足立先生と同じ学校の同級生で、井尻先生が残念ながらお亡くなりになられたことがきっかけで転院されたんですね。

高橋さん…私も井尻先生が急にそんなことになるなんて夢にも思ってなくて。家が近いし井尻先生にこれからも思っていた矢先のことだったので。でもいい先生を紹介していただけたことで私もすごいほっとしたの。先が見えない状態だったのですごい不安でした。井尻先生のところに行けなくなったからどうしようかとか。

当院隅田…井尻先生のところに行きだして2年ぐらいでしたか？

高橋さん…もともと前。お友達に教えてもらって。すごい良かったのそれからずっと行かせてもらって。そこで癌にかかって…。

当院隅田…井尻歯科に通院されている中の2010年でしたね。

高橋さん…春に口内炎みたいなのが出来て、先生も何でしょうって。西市民病院に紹介状持って行ったら、病理検査になって。結果が悪性上皮癌。それも西市民病院では手術できないからって神戸大学に。先生がこれは進行癌だから早くしないとイケないって。自分自身が受け止める間もなく先生は早く！って。1ヵ月入院して退院かと思ったら新たな全く違う癌が眼底と頬骨の間にありますと。大変な手術になりますと言われて。その時に変なあって思ったのが話を聞きに行くのに看護師さんもついて来て。後で

私が倒れるかもしれないからフォローに行かせてもらったって。気持ちが落ち込んで飛び込むっていうケースがあるみたいで、だから高橋さんを見張っておくようにと指示が出たみたい。

当院隅田…病名は？

高橋さん…腺肉腫癌。全くの別物。転移でもない、再発でもない。病理をやったわかったの。

当院隅田…でも初めの癌があったからこそ見つかったのですよね。

高橋さん…そう、説明の時に2人先生がいらっやって、「全然画像に写ってないのになあ」って改めて言っていました。私も取ったら終わりって勝手に素人判断で。

当院隅田…初めの癌はそうやったんでしょうね。

高橋さん…そう。上皮に出来るから手術でちゃんと取れましたよって。その後何もなくて退院を待ってる、ただ口が開かなくなっていたのでリハビリが毎日あって、それが大変で。

当院隅田…痛みがあるんですか？開ける練習。

高橋さん…ものすごい。涙流しながらね。器具を使って。あれが本当に大変だった。1日4回にわけて。その手術をやったら口が開かなくなる可能性が大なので覚悟しておいて下さいって。それと喋る事が困難。舌が回らなくなるのね。一生懸命リハビリして。お掃除の方が私みたいに一生懸命やる人は見たことないって何度も言ってくれてね。喋れなくなるかなって手術前に言ってたから。でも術後頑張ってるのを見て、よう頑張るなあってずっと言ってくれて。でも涙が止まらないくらい痛いの。

当院隅田…泣きたくなくて…。

高橋さん…痛みが限界を超えたら涙が出る。無理やり器具を入れて、開ける練習するのが1番大変だった。それでも絶対元気になって、喋って、ちょっとずつでも食べれるように練習をやらないとダメ。それで4センチくらい開くようになったの。でも今度の癌は大変だっていう話があって、どうされますか？と言われて。その時声かけてくれた看護師さんが東京医科歯科に研修で行ったときにすごい良かったよって。大変な手術になるから、本当に納得しないと絶対後悔するよって言われた。ゆっくり話をされてからでも遅くはないと思いますよって言っていたので、外泊ももらって主人と相談して。「東京に行ってもいい？」って言ったら「東京でもどこでもいいよ」と言ってもらえて。神戸大には言いにくかったんですけどセカンドオピニオンを受けたいと伝えたら先生は快く「どこの病院がいいですか？」って。東京医科歯科って言ったの。そしたら神戸大の教授が手術してもらった先生を紹介してくれました。それで東京医科歯科に受診に行ったの。すると、いきなり教授が来てくれて見てもらえたの。向こうで新たにレントゲン撮って所見は神戸大の先生と変わらないですよって言われました。「神戸大も良い病院だけど東京まで大丈夫？1人で頑張れる？」ってすごい優しい先生でね、話聞いていたら信頼できるなって。説明も的確でね。本当に状況的に

厳しいと。けれども精一杯させてもらってという説明があって、ちゃんと向き合ってくれてるなって言うのを感じて。手術は前もっての予約と思ったら、神戸大学の手術日が6月16日だったんだけど、同じ日が空いてたの。

当院隅田…すごいですね～。

高橋さん…主人と顔見合わせてビックリ。それで帰って神戸大の先生に「東京の先生にさせてもらいます」と伝えたら、「術後は神戸大に戻ってきても全然いいですよ。高橋さんが決めて下さいね」って。それで東京に行ったの。

当院隅田…そこらからまた大変…。

高橋さん…12時間手術して、先生にも「喋る事、食べる事がほぼほぼ不可能になると思いますので」って言われた。だから文字ボードを持って入院したの。鼻の骨も半分とってるんですね。本当に外見しか残ってないの頬骨も全部ない、上の歯茎、上顎部分の歯も上の7本、肉も全部一色単にとってるから。皮膚移植もしてるからそれも大変だったし。

当院隅田…移植されたんですね？

高橋さん…皮膚だけ。全部縫い付けてくれたみたいで、後の抜糸も3回にわけないとダメなくらいいっぱい縫ってた。だから唇も半分くらい無くなってるのね。舌も皮膚も感覚がないまままだ皮を引っ張ってきてるの。最初は全部縫い目だったんだけど、上手にしていたらほとんどわからないくらい。

当院隅田…ねー。言わなかったら分からないくらい。

高橋さん…東京の看護師さんに「いい先生で良かったねー。腕が違うんだよ」って。

当院隅田…すごい縁があるのと、いい出会いと、タイミングとですね。

高橋さん…そう。最初は2週間くらいチューブで点滴もやりながら。普通だったら喋るのが困難。それでも私は一生懸命喋ろうとしたのね。そしたら先生が「お喋りよくわかるよー」って言ってくださって。自分でも何言ってるか分からないくらい呂律が回ってないの。でも一生懸命声を出すようにしていたら先生は「よくわかるよー」って言ってくださって自信がついたの。身振り手振りでいっぱい喋って。私みたいな人は見たことないみたいで、軽い病状の感じの人が多かったのね。でも私はガーゼも何もはらないでそのまま堂々としていたら大変だったんだなってわかるから。なるべく普通にしようと思ってやってたから。チューブを1回とって嚥下力が落ちてくるから、練習してみようかって飲む練習したら感覚がないからほとんどダブってこぼれるの。麻痺してるから全部こぼれるの。それでも一生懸命やったら飲み込めたんです。そうしたら先生がこれは外せるって言ってくださって。流動食みたいなものから始めるんだけど、それでもすごく奇跡的に飲み込めていたんです。栄養管理士さんも来てくれて、どうしたら私は呑み込めるかっていうのを色々やってくれたおかげで色々なものが入るようになっていった。

当院隅田…早くに前向きに取り組めたことが結果良かった

です。例えば落ち込んでしまって練習してない時間が長いとそれが引き金となってお喋りができなかったかもしれないですよ。

高橋さん…先生にここまでしてもらったら後は自分だなと思ってた。絶対自分で治そうって思った。手術前にほぼ無理だと言われても一生懸命先生に喋ってたし諦めなかった。自分で努力して頑張ろうと東京行く時に覚悟しててどんな風になっても絶対神戸に帰ってこようと思ってたし、自分でちょっとくらい出来るわっていうのを持って帰ろうって。1ヵ月間精一杯頑張った。体力をつけないと駄目だと思って自分でメニューを考えて廊下を歩いたりして。これだけやったら悔いはないって思ってた、やるだけのことをやった。良い先生に巡り合って、何の障害もなく自分に合う治療をやってもらって。だから言語外来では問題なくすぐに終わったの。自分では全然言えてないですよ。すごい不明瞭で何を言っているのかわからない。でも先生にすればそれくらいでOKで言語外来はいいですよって言ってもらった。そこから入れ歯を作ることと専念っていうかたちで行かせてもらっていました。先生にこれだけでも大丈夫ですか？って言ったら大丈夫って。だから大変だったけどすごく希望が見えて、神戸に帰ってからも良いご縁が足立先生とあって色々教えて頂いて本当に私にしたら救いの手だったの。

当院隅田…素敵な出会いやったんですね。

高橋さん…本当に。東京の手術の時これから先もうダメになっていくのかもしれないって思ってた。不安もいっぱいあった。でも本当にいいご縁で全部が救われてた。足立先生を紹介して頂けたのがラッキーだったと思ってるのね。大変なことがあっても絶対に前向きに頑張ろうと思ったら絶対良いようになっていくって。

当院隅田…今回のお話を聞いているだけでもタイミングだったり出会いだったりで色々な試練があってもその人に乗り得られないことは与えられないと思います。本当は何もないことが1番良かったことだと思いますが、でも乗り越えられるパワーと前向きさをお持ちなので必ず克服されるっていう。貴重なお話をありがとうございました。



当院の隅田

高橋さん

患者さんインタビュー 突然の大きな病…そんな時にどういった気持ちでいればいいんでしょう？

今回も前回に引続いて高橋さんです。新たな癌が見つかり、再度大変な経験をされました。しかし、さらに前向きに現実をしっかりと受け入れ、ご家族の愛に支えられて立ち向かわれた体験談を紹介させていただきます。(隅田)

高橋さん…また自分が癌になるとは夢にも思わなかった。2016年1月7日、トイレに行ったら大量出血で病院で診てもらったら直腸癌との事。1ヶ月間検査ばかりで…。本当にびっくりでそんな簡単に癌になるの？って思いました。

当院隅田…今回の直腸がんと本当に大変でしたよね。でも大変な状況の合間に歯医者者の検診にはきちり来ていただきましたね。

高橋さん…運よく予約の時に体調が良くて行ける状態だからと思っ。

当院隅田…検査入院の当日にも来ていただいて！

高橋さん…とりあえずやるべきことはやっておこうと思って。今回もすごく丁寧にクリーニングしてもらって。

当院隅田…入院や手術の前に口の中を清潔にすることは大変重要ですからお越しいただけてとても良かったと思います。

高橋さん…やっぱり大変な時だったからこそありがたいです。自分で乗り越えるしかない、でも強いって言っても人間だから大変な時もある。そういう時の隅田さんの気遣いが嬉しかった。言葉の端々もそうだし、心配りが細かい方だなと思って。支えてもらっている部分もすごくあった。

当院隅田…そう言って頂けると嬉しいです。ご家族の愛もすごいですよね。ご主人様もお子様も皆さん高橋さんを精一杯支えておられますものね。

高橋さん…本当に優しいからね。私に不自由なことがあっても、何も変わらずいつもと同じような感じで接してくれるので。

当院隅田…もともととお優しいのですか？

高橋さん…優しい。私が東京行く時も職場の人をお願いして3週間の休みを取ってくれて。東京でマンション借りて通ってくれて、本当至れり尽くせりしてもらった。

当院隅田…本当お優しい～！

高橋さん…娘は今回の癌で寝たきりなのを見て無理かなと思ったって。

当院隅田…やっぱり下痢の症状がひどく立ち上がることもできないほどの副作用が大変でしたよね。

高橋さん…痛みもあったので、余計に食べられなくなって、下痢での脱水症状でフラフラで歩けなかったです。

当院隅田…吐き気もありましたか？

高橋さん…吐き気というより匂いが駄目。その時は本当に限界を超えるくらい匂いだった。主人が少し離れたところで食事をとっている匂いもダメでしたからね。それで抗がん剤はこれ以上続けられず途中で打ち切りになったんです。

当院隅田…抗がん剤がきつかったんですね。でも放射線が効いたんですね。

高橋さん…そうなんです。放射線で25回って1番長い。癌が大きくて進んでたからね。放射線の途中で抗がん剤が重なったことで副作用がきつかったみたい。

当院隅田…放射線は最後まで？

高橋さん…最後までやっけてくださいって言われて。それがあったから今回すごく癌が小さくなったおかげで肛門が残せた。

当院隅田…手術も成功で本当によかったですね。

高橋さん…術後、病院に行って検査したらほとんど癌細胞は死滅してたって。それでA判定が出ました。次はCTを撮って、人工肛門を閉じる手術をどうするかという風に。

当院隅田…少しは慣れましたか？

高橋さん…全然慣れました。私神経質で、そういうの駄目ってずっと思ってた。でも神戸大に入った時に、意外とそういうのが大丈夫なのかもしれないって思ったの。大変だけどやらないといけなくて決めたら切り替えが早かった。

当院隅田…すごいですね～

高橋さん…退院してからの便漏れや皮膚がただれたり大変になることもあるから緊急でも来てくださいねって言われたけどトラブル一切なし！

高橋さん…最初は人工肛門ってどんなものかもわからなくて。手術前にビデオを見て、実際自分がつけたのを見たらショックで。でもこれを自分のものとして頑張らないとって。だから一生懸命練習しました。

当院隅田…それができなったらお家帰ってから大変ですもんね。

高橋さん…2週間みっちり練習頑張りました。だから家に帰ってからは完璧でした。出来ないよとまた入院になるかもわからへんからね。だからその2週間も無駄じゃなかった。「なんで2週間もおらなあかんの～じゃなくて、練習できるわ！」って。改めて大変なことになって、でも諦めないで絶対に治そうと思ったら、乗り越えられた。切り替えて、いいように楽しむ。だからズボンが穿けなくなったけど、その代り古いワンピース出してきて着れるって思った良かったなって。とらえ方の違いで気分が全然落ち込まないの。もう普通にお買い物も行って料理とか好きだったから料理もしてるし、掃除は主人が手伝ってくれたりとかして。

当院隅田…でも高橋さんが前向きなのでご主人も救われま

すよね。

高橋さん…私がここで暗くしても、嫌な気分になるでしょ？病院では手術したら再発転移のリスクがあるっていうのを頭に入れておいてくださいねって言われたけど、でも必ず再発すると言われてる訳ではないから、普段は何も考えないようにしてる。

当院隅田…そうですね。気持ちの持ち方は大切ですよ。現在残ってる高橋さんの歯は絶対大丈夫ですし！栄養がしっかり摂れる口腔内ですよ。

高橋さん…それはすごい気になってね。主人にも良い所紹介してもらって良かったわ～って。遠いとかそんなので通うのが苦になるタイプじゃないし、行かせてもらおうって思えるところがあったから感謝しかありません。

当院隅田…足立優歯科は自由診療で保険がきかないですが、そこに関しては何か思われたことはありませんか？

高橋さん…自由診療ってことは井尻先生の奥様からお手紙頂いたときに聞いて知っていたので。それはそれで自分にとって良いところがいいと思ってた。多分この入れ歯を作るときも安いとか色々あるけどでも1番高いのでもすって言って作ってもらったし。何が違うかっていうたら内容が違う。だから良いのをお願いしますって言って。先生も気遣ってくれて、「高いですけどいいですか？」って。でもそのほうが結果的に良かったと思っています。

当院隅田…高いと思ったら大事にもしますよね。

高橋さん…そうやね、無理はしないけど自分のできる範囲のもので良いものっていう部分があれば自由診療でもいいのかなってそういう考えはあります。

当院隅田…ありがとうございます。検診は苦痛なく来て頂けてますか？

高橋さん…全然苦痛なく来させてもらってます。私の中で生活の一部になってる。歯磨きもそうだけど苦痛感なくできることが普通になってるから私の場合良かったなって。いつもたくさん話も聞いてもらって、隅田さんの人柄やと思います。

当院隅田…そんなことないですよ！

高橋さん…みんな「わはは通信」の中で人柄のことお話ししてるでしょ～。治療とかもただけどやっぱり人間と人間が関わるからね。だから私も普段から言われて嫌なことは言わないでおこうとか嫌な態度はとらないでおこうとか平日頃から考えながら接するようにしようかなって自分でも心がけているの。

当院隅田…高橋さんにはいつも勇気を頂いてますし、本当に元気をもらっています。色々な大変な情報とかも高橋さんのお話聞いてたら頑張らないと思う自分もありません。

高橋さん…ありがとうございます。病気のことはばかりで申し訳ないです。

当院隅田…いえいえ。色んな勉強になります。でも自信ないです。もし自分が同じ状況に立たされたら高橋さんみたいになれるかなって。私も自分のことは前向きだし強いと思っていましたけど…

高橋さん…高橋さんだからってよく言われる。でも皆さんの中に生きなあかんっていう、家族の為とか絶対死ぬわけにはいかないとかそういう部分っていうのはグッと出ると思う。

当院隅田…生命力ですよ。持ってるご縁の力も強力なんだろうなって思います。お話聞いてたら悪い人と出会ってませんもんね。高橋さんが素晴らしいんでしょうね。

高橋さん…そんなの全然よ！

当院隅田…類は友を呼ぶっていう。持ってる気力だったり精神力だったり気構えとかが全部良いのだと思います。

高橋さん…弱ってる人は私が喋ったら元気になるって。前向きな話しか絶対しないから大変な時でも、相手から暗いトーンで言われても明るく返すからね。私、基本、人に裏切られたことないからそれが本当に自慢かな。

当院隅田…ご主人も素晴らしいですし。

高橋さん…いざっていう時は頼りになる。今回はもっと動揺するかと思った。でも淡々としてた。内心もうあかんかな～って思ったけど、でも大丈夫やと思うから頑張るわね～って。即入院、即治療開始だったからそれぐらいの話しかなかった。でも全部が良いようになっていってるから、これからも人に対して出来るだけ優しく接していこうと。本当に隅田さんにも感謝、先生にも感謝、皆にも感謝してる。だからこれからもよろしく願います。

当院隅田…こちらこそよろしく願います。ありがとうございました。



当院の隅田

高橋さん